

核も戦争もない恒久平和を願って

神杉自治連だより

戦争犠牲者慰霊のつどい

神杉地区自治会連合会は、神杉地区遺族会と協賛し、毎年8月6日の原爆記念日にあわせて戦争犠牲者慰霊のつどいを開催しています。

今年も原子爆弾が投下されたあの暑い夏から76年目の8月6日に仮設置されている慰霊碑前で開催しました。

昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、平和学習会を行わず、慰霊のつどいのみの開催となりました。

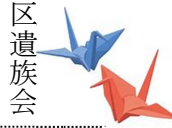
有田雅俊自治連会長は、原爆と戦争の記憶が風化しつつある今だからこそ、平和の尊さについて考え、次世代へ継承し恒久平和の実現に向けた取り組みが大切であること。

神杉地区住民がお互いに助け合い絆を深めていくことによって、神杉からも平和の願いを世界に発信していきたいと式辞を述べ、

参列者の黙祷



小田義則遺族会会長は、将来を担う若者たちが夢と希望を持てる社会の構築、世界恒久平和を誓い、神杉小学校児童会々長藤本應二朗君は、僕たちでできることは、もっと戦争のことを知って伝え続け、平和の尊さを考え続けること。今あ



る平和に感謝し、自分にできることを行動し、神杉の平和、世界の平和を守っていくことを誓いました。

誓いの言葉に続いて、各種団体からの折り鶴の奉献と、参列者の皆さんの献花をしていただきました。

戦争体験を語れる方やご遺族の高齢化に伴い、8月6日の悲惨な出来事が忘れ去られようとしており、次の若い世代へつないでいく必要性が感じられますが、神杉の慰霊のつどいへは、毎年小学校と保育所の子どもたちの協力と参加をいただき、戦争や平和がどういうものかを考える日となっています。

今年是被爆・戦後76年ですが、どうかこのまま永久に「戦後」でありますよう願うばかりです。



小学校児童会の皆さん



保育所年長組さん

今年も地域の方々にとくさんの折り鶴を頂きましたことに感謝申し上げます。



神老連が市長へ要望書を提出



宗安会長から要望書を市長へ

神杉老人クラブ連合会（神老連）は、7月26日（月）、市役所応接室において、なかなか進展しない神杉コミュニケーションセンターの早期改築についての要望書を、福岡誠志市長へ提出しました。

神老連からは、会長の宗安大資さん（常磐会会長）、松田敏昭さん（福寿会会長）、向井一彦さん（親和会会長）、東場秋穂さん（新生会会長）、事務局の黒瀬洋さんの5名が対応。

要望に対して市当局からは、「神杉はいろいろ活発に活動しておられる事に敬意を表する。現在のところ改築は全体の中で考えていかないとけないので、今は明確な事が言えない。不具合な力所については、当面修繕の予算は確保しているので、使い便利がいいように自治連と相談して対応したい。慰霊碑の移転は場所が確定すれば市の費用で対応する。」と、今までの回答とおりでした。

福岡市長におかれては、就任3年目。コロナ禍で数々の課題も山積している事とは思いますが、市政のリーダーとして、三次市が明るい未来に向けて進めるよう、まちづくりの拠点施設である神杉コミュニケーションセンターの早期改築も、進展させていた



市当局へ要望する神老連の皆さん（左側）

だくことに、大きな期待を寄せるところです。

子どもたち 夏 休み思い出の1ページ



2年ぶりにキッズチャレンジ開催

7月27日（火曜日）尾首山憩いの森づくり実行委員会（委員長 三原和美さん）による憩いの森へレッツゴーと題し、小学校児童20名の参加のもと、コロナ対策を行って二年ぶりに開催しました。連日猛暑続きですが森の中はとても涼しく子どもたちは元気いっぱい。



仲間とクイズを解く



ネイチャーウォークラリーは、参加者を五班に分け、遊歩道の近辺に問題を設置し、それを探してチームの仲間と協力し、質問に答えるゲームを行いました。一位から三位までのチームには、賞状を贈りました。休憩をはさんで冒険の森では、大人気のハンモック遊びや、ターザンロープ、タイヤ滑り台などで大はしゃぎ。

子どもたちの元気な声を聴いて大人も元気をもらいました。



ターザンロープ



ハンモック

二年ぶりの開催に、尾首山中へ子どもたちの歓声が響き渡っていました。

また、8月3日（火曜日）、神杉老人クラブ連合

会（会長 宗安大資さん）主幹による割りばし工

作を行いました。児童の参加20名と指導していた

だいた老人クラブの方8名で行いました。

わいわいがやがや、割りばしを重ねながら一輪

ざしを作り上げました。

思った以上に割りばしを重ねる作業は難しく、

老人クラブの方に手伝っていただきながら作りま

した。

普段高齢者と接することが少ない子どもたちも

優しく声を掛けていただき、楽しく異世代交流す

ることができました。

高学年はわら細工も挑戦する予定でしたが藁の

状態が悪く、残念ながら断念しました。来年は再

度挑戦の予定です。

最後は皆なで **一輪ざし完成**を祝って集合写真

を撮りました。



割りばしで一輪挿しづくり



一輪挿し完成！

残り二回のキッズチャレンジは次のとおりです。

・マスクケースづくり

8月10日

・古代の火おこし体験と勾玉づくり

8月24日

星空の下

ナイトシアター開催

青少年育成神杉町民会議（会長 内藤隆弘さん）は、夏休み初日の7月21日（水）神杉小学校グラウンドで星空映画館、ナイトシアターを開催しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で席間隔を考慮した配置の中、約百二十名の参加者は大型スクリーンに上映されたボス・ベイビーのストーリーにハラハラ・ドキドキ。

上映時は気温もちょうどよく虫も少なく快適なひと時でした。

コロナ禍で神杉小学校PTAによるアイスクリームなどの配布はありませんでしたが、参加いただいた親子のみなさんには、ひと夏の楽しい思い出となったことと思います。

準備と片付けをしていただいた関係者のみなさん、ご協力ありがとうございました。

夏休みも残り20日余りとなりました。

地域の子どもたちが安全で過ごせるよう

これからも目配りと

声掛けをよろしく

お願いいたします。



神杉わくわく講座2年ぶりに開催します

昨年度1年間コロナ感染症拡大防止の観点から休講していました神杉わくわく講座を、今年度は9月の開講式から3月の閉講式まで全7回の日程で行います。

日程・申込用紙は今月配付の別紙チラシのとおりです。

わくわく参加し、わくわく学んで、新たな発見や友人との出会い・再会を楽しみましょう。

○ 対象者 概ね60才以上の方

○ 申込金 2,000円

○ 申込先 神杉自治会館

(TEL・FAX 66-1323)



神杉地区敬老会を中止します

今年こそは・・・の願いもむなしく、神杉地区一堂に会しての敬老会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、残念ではありますが今年度も中止することになりました。

今年の対象者は、昭和18年4月1日以前にお生まれの方250名が対象となっております。

来年からは、80才以上の方が対象者になります。

今年中にはワクチンの接種も終わり、来年こそは笑顔で開催出来ますよう願っています。

尚、記念品、名簿、小学校児童の手紙、88歳の米寿祝賀状等は、敬老の日に合わせて社協役員・JA女性部さん外が、対象者のお宅へ持参させていただきますのでお待ちくださいね。

暑さに負けず花元気！

6月に神杉自治会館前、廻神山手交差点記念碑前に植付したマリーゴールドの花がこの猛暑の中、とても元気です。

信号待ちの運転手さんの目を楽しませてくれています。水やりをしていただいている公衛協推進員・神杉ボランティアの会・神杉老人クラブ連合会・自治連役員の皆さん

「暑い中ありがとう

ございます。」

「感謝申し上げます。」



健康づくりサポーター養成講座 受講者募集!!

健康づくりサポーターとは・・・？

地域で運動を中心とした健康づくりの普及や啓発をサポートしてくれる人のことです。

まずは、自分が健康になるために一緒に学んでみませんか。

日 時 令和3年9月30日（木）

13:30～15:30

会 場 神杉コミュニティセンター

お問合せ・申し込み 三次市健康推進課

電話 62-6257 FAX 62-6382

お盆前一斉清掃

神杉公衆衛生推進協議会(会長 平岡末夫さん)は、お盆を気持ちよく迎えらるよう、8月1日（日曜日）午前8時から一斉清掃を行いました。農免道フードオアシス手前陸橋付近から廻神山手交差点まで、ゴミ拾いを行いました。相変わらずポイ捨てが多くみられます。お互いゴミについては、リユース・リデュース・リサイクルを心がけましょう。



魚切の森林伐採整備完了

廻神町魚切地区の県道青河江田川之内線において、森林環境贈与税を活用した森林整備事業が7月末を以って終了いたしました。

整備中は片側通行でご不便をおかけしましたが、そのかいあって、すっきり感が生まれ安全性が向上したと思われます。



講座紹介

三味線講座 (講座生募集中)

日時：毎週火曜日 13:30～

場所：神杉自治会館

会費：月額 2,500 円

講師：升田 良治さん



三味線講座は、毎週火曜日に練習しておられます。第二・第四火曜日は先生が来られますが、後の2回は自主練習しておられます。とても熱心な講座です。日本古来からの邦楽器のもつ繊細でかつ多岐にわたる音色は日本人の私たちの心に心地よく響きます。コロナ禍において発表する機会は減っていますが、いつでも披露できるよう準備はしておられます。

初心者の方、
興味のある方は
見学に来てみて
ください。



山脈俳句会《七月》

一輪の水面にひかる蓮の花

中藤 博文

七夕に旅に行きたき願い書く

田原 洋子

梅雨冷えの待合室や杖の音

広川 テル子

砂山を越えればそこは夏の海

加藤 茂夫

早いもので、今年も後半に入って8月(葉月)になりました。1年で最も暑さの厳しい時季で、秋の涼気の訪れが待たれる月であるといわれています。コロナの勢いは衰えず患者数が増えたり減ったりを繰り返して、首都圏では患者の増加の波が見られています。その中でも、なんとか東京2020オリンピックは開催され、無観客ながら日の丸の選手、世界の選手が頑張っています。無事に成功となることを願っています。コロナへの感染は、人流(人との接触)によるものだといわれています。人との接触に注意を払い、マスク着用、ソーシャルディスタンスを守り、後半の秋に向けて、お互い頑張ってください。

(幹)

愛の灯

神杉地区社会福祉協議会へ

令和三年七月一日から同月末日までに、
次の方からご寄付が寄せられました。

《香典返し》

紙面をおかりしまして衷心より厚く
お礼申し上げます。



8月・9月の行事予定

8月



11日(水) パン教室

14日(土)～16日(月) 盆休み休館

18日(水) 書道

19日(木) パソコン 俳句 三役会議

20日(金) パッチワーク

21日(土) ブレイクダンス

22日(日) グラウンドゴルフ月例会

23日(月) 社交ダンス

子ども110番の家訪問(青少年部会)

24日(火) 舞踊 三味線

キッズチャレンジ ④

26日(木) 絵手紙

27日(金) 生花

28日(土) ブレイクダンス

30日(月) 社交ダンス

31日(火) 舞踊 三味線

9月

1日(水) 書道

2日(木) パソコン

3日(金) パッチワーク

4日(土) ブレイクダンス

6日(月) 社交ダンス

7日(火) 舞踊 三味線

8日(水) パン教室

9日(木) 大正琴

10日(金) 広報紙配布日



神杉大田植のもち米予約をまだまだ受付けています。
お早めにご予約下さい。